

※以下は参考とし、実施する内容に応じて対応基準等を個別に協議する。

(令和 4 年度)

**対応基準・対応方法**

**気象警報・注意報発表時**

対 応		基 準	
		強風・暴風	大雨
新潟市			
営業	警戒体制	注意報発表	
	中止	警報発表	
		前日(17時)の時点で警報級の可能性[高]	
飛散対策 (高水敷)	準備	注意報発表	—
	開始	警報発表	—
	再設置	注意報解除	—
飛散対策 (公園区域)	準備	注意報発表	
	開始	警報発表	
	再設置	注意報解除	
		前日(17時)の時点で警報級の可能性[高]	

※気象庁(早期注意情報)より  
1日目(6-24)/2日目(0-18)の情報参照

警戒体制： 非常時対応が可能な人員を待機させる。

利用者には気象状況が悪化した場合、利用中止してもらう可能性があることを伝える。

撤去準備： 客席区域の占用物撤去が可能な人員を待機させる

人員確保手段： 緊急連絡先のとおり連絡を取り、施設撤去時準備段階に6名以上待機する。

飛散対策(高水敷)： 店舗・タープはポールを倒し、ロープ等で固定する。テーブル・イスは撤去する。

飛散対策(公園区域)： 店舗高を低くし、ロープ等により壁面を固定する

**洪水時**

対 応		基 準	
		帝石橋水位観測所	新酒屋水位観測所
営業	中止	氾濫注意水位(1.8m)	氾濫注意水位(2.8m)
	再開	水防団待機水位(1.5m)	水防団待機水位(2.5m)
施設撤去 (高水敷)	準備	水防団待機水位(1.5m)	水防団待機水位(2.5m)
	開始	氾濫注意水位(1.8m)	氾濫注意水位(2.8m)
	再設置	水防団待機水位(1.5m)	水防団待機水位(2.5m)

**地震・津波発生時**

対 応		基 準	
		地震	津波
新潟市			
新潟県上中下越			
営業	中止	震度4以上	注意報発表
	再開	安全確認完了	注意報解除
利用者避難	中止	—	注意報発表
	再開	—	注意報解除

避難先： 津波避難ビル(南万代小学校、新潟日報メディアシップ、ホテルオークラ新潟)

地震時の安全確認： 各出店者が設営物や周辺施設の安全確認を行い、やすらぎ堤事業事務局に報告

出店者に対応方法について、周知徹底する